

総合的な学習の時間 評価規準

学年		3年	4年	5年	6年	
探求課題		身近な地域	身の周りの環境 自分の生活を見直し実践する	食と伝統	文化とボランティア	
探求課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力等	知識及び技能	地域の今と昔の様子を理解し、地域への関心や愛着をもつとともに、それを守る人々の工夫が分かる。	環境の現状や環境を保全する人々の工夫や努力が分かる。	地域の一員として文化や伝統を理解し、それを守る人々の工夫が分かる。	・体験的な活動から昔の文化を理解する。 ・ボランティア活動を通し、役に立つことを理解する。	
		情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。		情報を比較・分類・関連付けるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。		
	思考力・判断力・表現力等	課題の設定	自分の関心から地域についての課題を設定し、解決方法を考えて追及している		地域の人々等の思いを踏まえて、課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しをもって追及している。	
		情報の収集	目的に応じた対象を決め、本やインターネット等の自分たちの身近なところから情報を集めている。		目的に応じて手段を選択し、情報を収集したり、必要な情報を選んでいる。	
		整理・分析	問題状況における事実や関係を、事象を比較したり分類したり、数量などで客観的に比較したりして、特徴を見付けている。		視点を明確にして問題状況における事実や関係と、整理した情報を関連付けたり、多面的に考察したりして理解し、多様な情報の中にある特徴を見付けている。	
		まとめ表現	相手に応じて分かりやすくまとめ、表現している。		相手や目的、意図に応じ、工夫してまとめ、表現している。	
		振り返り	学習したことを振り返り、生活に生かそうとしている。		学習の仕方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。	
	学びに向かう力・人間性等	主体性	課題解決に向け、目的意識をもって意欲的に取り組んでいる。		課題意識をもって、自分なりの方法を工夫しながら探究活動に取り組んでいる。	
		協働性	課題解決に向けて、身近な人と力を合わせて探求活動に取り組んでいる。		課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組み、その大切さに気付いている。	
		自己理解	自分のよさや自分にできることに気付いている。		探求活動を通して、自分の生活を見直し、自分の特徴を理解しようとしている。	
他者理解		自分と異なる意見や考えがあることに気付き、相手の立場を理解する。		異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しながら、探究活動に取り組んでいる。		
	社会参画	自分と地域とのつながりに気付き、地域の活動に参加しようとしている。		探求活動を通して、自分と実生活・実社会の問題の解決に取り組もうとする。		